

さいとう淳一郎の日々の街頭演説を、紙上でお伝えしています。

次の世代のために・・・

“子どもや孫たちが帰ってくるまちづくり”を目指して
栃木県議会議員

さいとう淳一郎街頭演説レター

第 25 号

発行日 平成 27 年 7 月 1 日

発行者 栃木県議会議員

さいとう淳一郎

〒329-2136 矢板市東町 3006-3

外国企業を誘致しよう！

外国企業の誘致は、地域経済の活性化や雇用の拡大に結びつくとともに、新しい技術や革新的な経営をもたらすことから、現政権が掲げる経済成長戦略「日本再興戦略」においても、「対内直接投資の拡大」として大いに推奨されております。

こうした中で、栃木県を含めた北関東3県は、日本国内からの企業立地が好調なことから、そのことで却って、外国企業の誘致に消極的になっているのではないかと思います。

しかし、外国企業の誘致にあたっては、世界有数のビジネスセンターである東京から100km圏にあるという本県の地理的優位性は、大きなセールスポイントになるものと思います。

本県には今年4月から、我が国の貿易投資振興機関である日本貿易振興機構（ジェトロ）の国内事務所、ジェトロ栃木、ジェトロ栃木貿易情報センターが設置されました。

私もこのジェトロで3年3カ月ほど、仕事をしてきた経験がございますが、このジェトロの最大の使命、ミッションは、他ならぬ対日投資の拡大でございます。一私も上海で開催された対日投資セミナーで、本県の投資環境を中国語でプレゼンした経験もございまして、一国もこのジェトロを、外国企業誘致の中核機関として位置づけております。

そこで本県においては、このほど設置されたジェトロ栃木と連携して、外国企業を積極的に誘致し、県内経済の国際化を通じた地域経済の活性化と雇用の拡大に結びつけていきたいと考えています。